

CVP 到達不能 宛先 タイムアウトを変更する方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[サンプル srv.xml 設定](#)

[CVP コール サーバログ 分析](#)

[UnreachableTable 宛先 タイムアウトを変更して下さい](#)

概要

この資料に Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) コール サーバの到達不能 宛先 タイムアウト値を変更する方法を記述されています。

Usman アームド、および Divin ジョン Cisco TAC エンジニアによって貢献される。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CVP サーバ
- Wireshark

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP コール サーバ 8.5 またはより高い
- Wireshark

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

CVP コール サーバコンフィギュレーションに SIP サーバグループで複数の SIP (Session Initiation Protocol) 要素があるとき、CVP は高優先順位のサーバに勧誘を送信します。SIP 要素

がダウンしている場合、CVP は到達不能変換先テーブルに SIP 要素を追加します。SIP 心拍 (オプション PING) が有効にならない場合、SIP 要素は 180 秒の到達不能表にとどまります。

サンプル srv.xml 設定

この SIP サーバグループ設定では、SIP サーバ 192.168.1.1 はプライマリであり、192.168.1.2 はセカンダリサーバです。プライマリサーバがダウンしている場合、CVP は 180 秒の到達不能表にそれを置き、セカンダリサーバにすべての呼び出しをルーティングします。180 秒が終われば、CVP は到達不能表からプライマリサーバを削除し、それに呼び出しをルーティングします。

```
- <host name="cusp.cisco.com">  
  <record weight="50" priority="1" destination="192.168.1.1" port="5060" />  
  <record weight="50" priority="2" destination="192.168.1.2" port="5060" />  
</host>
```

CVP コール サーバログ 分析

```
SIP Element 10.17.120.5 added to Unreachable Table  
250274141: 10.73.33.15: Jul 24 2012 09:21:13.244 -0500: %_ConnectionManagement-7-  
com.dynamicsoft.DsLibs.DsUALibs.DsSipLlApi.ConnectionManagement: UnreachableDestinationTable -  
add (10.17.120.5:5060:2). Current count: 2  
(3 minutes later)
```

```
SIP Element 10.17.120.5 removed from Unreachable Table 250285352: 10.73.33.15: Jul 24 2012  
09:24:13.244 -0500: %_ConnectionManagement-7-  
com.dynamicsoft.DsLibs.DsUALibs.DsSipLlApi.ConnectionManagement: UnreachableDestinationTable -  
remove (10.17.120.5:5060:2). Current count: 2
```

UnreachableTable 宛先 タイムアウトを変更して下さい

UnreachableTable 宛先 タイムアウトは水平な Java Virtual Machine (JVM; Java バーチャルマシン) でだけ設定可能です。このタイムアウトは CVP オペレーション コンソール (OAMP) で設定できません。

ステップ 1. CVP コール サーバに遠隔デスクトップ セッションを開いて下さい。

ステップ 2. レジストリ エディタ (Start > Run > Regedit) を開いて下さい。

ステップ 3. HKEY_LOCAL_MACHINE \ソフトウェア\Apache ソフトウェア基礎\Procrun 2.0\CallServer\Parameters\Java に参照して下さい。

ステップ 4. muti ストリング オプションのダブルクリック。

ステップ 5. 追加して下さい「-

Dcom.dynamicsoft.DsLibs.DsSipLlApi.unreachDestTimeout=360"。(次の例の到達不能 宛先 タイムアウトは 360 秒に設定 されます)。

ステップ 6. OAMP からのコール サーバを再起動して下さい (またはコール サーバサービスを再開するのに Windows services.msc を使用して下さい)。